

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	Sun Flare
住 所	愛知県碧南市天王町2丁目40番地 シャインEIKIビル1F
電話番号	0566-95-2580

事業所番号	23132002020
管理者名	高松 有美
対象年度	令和 4 年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		40
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
		点

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		5
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
		点

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

（Ⅲ）多様な働き方（※）

◎ ①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ②利用者を職員として登用する制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）		点

35

（※）任意の5項目を選択すること（注1）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

（Ⅳ）支援力向上（※）

◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった		
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		○
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		○
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		○
1回の場合		
2回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		○
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		7
		点

25

（※）任意の5項目を選択すること（注2）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
		点

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点		25点		40点		5
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		25
地域連携活動	0点				10点				10

合計

115

点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

年度（元年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	2,183,450	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,346	人	利用者の1日の平均労働時間数	408	時間
-----------------------------	-----------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	5,450,843	円	利用者に支払った賃金総額	19,783,924	円	収支	▲ 14,333,081	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

前年度（3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	6,945,890	円	利用者に支払った賃金総額	17,784,908	円	収支	▲ 10,839,018	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（3年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	☐
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	☐
※登用した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	時 分～時 分
職務内容：	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（在宅勤務）：	時 分～時 分
職務内容：	

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（コアタイム）：	時 分～時 分
職務内容：	

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	3名
※実施した期間：	1月4日～1月31日
就業時間（短時間）：	9時00分～12時30分
職務内容：	軽作業（事業所内）

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（早出の場合）：	時 分～時 分
就業時間（遅出の場合）：	時 分～時 分
職務内容：	

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	17名
◎計画的付与制度を活用した人数	17名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 ☒
	計画的付与制度 ☒
取得した期間：	4月1日～3月31日
取得日数・時間	7日 28時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	2名
※取得した内容：	（背骨手術の為入院）
取得した期間：	10月19日～12月2日
就業時間：	9時00分～14時30分
職務内容：	軽作業（事業所内）

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（3年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎研修実施回数	外部 1回/内部 3回
対象職員数	5人
うち研修受講者数	3人
※研修名	農福会
研修講師	黒田 氏
実施日・受講者数	11月 17日 3人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☐
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	ジョブスマイルサービス
実施日/参加者数	7月 12日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数	2回
※商談会等名	地域マルシェ開催検討会
主催者名	スカンク
日時	5月 27日
内容	スカンクによる 敷地内マルシェ出展検討意見交換

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	3年 3月 1日
人事評価制度の対象職員数	6名
うち昇給・昇格を行った者	2名
当該人事評価制度の周知方法	書面及び面談

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	Sun Flare
住 所	愛知県碧南市天王町2丁目4 0 番地 シヤインEIKIビル1F
電話番号	0566-95-2580

事業所番号	2313200202
管理者名	高松 有美
対象年度	令和 4 年度

地域連携活動の概要

<活動内容> ● 活動場所： 碧南市前浜町 ● 実践日程： 令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月 ● 実践した生産活動・施設外就労の概要 時期に合わせた農業作業 間引き・選別・異物除去・規格外除去・定量詰め バックシーラーにて袋詰め・段ボール詰め等 ● 利用者： 3～5 名	<活動の様子>   農家で役割を持った作業を担うことで、障害を持っていても社会に必要とされていることが実感でき、一般就労に対する気持ちの向上が図れてきている。体力の強化にも繋がってきている。
<目的> ● 地域連携活動のねらい 地域産業の一つである農業の担い手を、福祉事業所の利用者から育成するための経験を積み重ねる。 ● 地域にとってのメリット 農福連携を行うことにより、今若い世代の農業離れをなくしていく。地域在住障害者の仕事の選択肢が増える。 ● 対象者にとってのメリット 利用者の就労意欲の向上と体力の強化が見込まれる。	
<成果> ● 実施した結果 障害者の体力と能力が企業の想像以上だった。 ● 得られた成果 生産性の安定。 人件費の削減など。 ● 課題点 畑作業になってしまうと、天候により左右されてしまう事があるので、休憩の取り方をどの様に対応していくか戸惑いがあった。	

連携先の企業等の意見または評価

● 連携した結果に対する意見または評価 障害のある方への委託可能な作業はどのようなものかわからなかったが、管理者さんと職業指導員さんと話し合いながらどの部分の作業は委託可能か探ることができた。 判断に悩む場面があると作業性が低下するので、判断の必要性の低い作業の切り出しや、ユニット内での互換性の発揮への工夫や作業委託を想定し栽培方法を変更するなど試行錯誤し、委託継続が可能となっている。 数年にわたる取り組みから、農繁期のスポット対応も受託していただいている。 常雇用労力に加えて大きな戦力として貢献していただいている。 ● 今後の連携強化に向けた課題 施設外就労における作業委託は本当に必要な時期を見極める必要がある。時期とともに、障害のある方の能力が発揮できるように働きやすい環境をサービス管理責任者さんと職業指導員さんとともに考え、整えることも重要である。			
連携先企業	丸昇AI株式会社	担当者名	代表取締役：黒田 大地